

『「医療 & 教育」の原点回帰 ～価値のある存在～』

「ハルメクの見直し動画トークショー」を拝見された方から心温まる励ましのメッセージが複数届いた。【「ハルメクの見直し動画を拝見いたしました。トークショーに出演された大弥さん とても素敵な方ですね。すっかり魅了されてしまいました。」、「大弥さんのカフェは、参加された方が、笑顔になれる温かな雰囲気なのだと思います。樋野興夫先生、今年も、日本各地のたくさんの方に、言葉の処方箋を届けられましたね。」、「先生からいただいた言葉の処方箋を自宅で家族に話し、それがあつた時は自分を励ましてくれるものになり「言葉のもつ力」を感じます。これからも自分の言葉のように語りたいものです。』、『何気なく家族に「ことばの処方箋」を言った内容で、「自分が落ち込んでいるときに、その言葉をかけてもらって励まされた時がある」と話されたことに、とても感動いたしました。言葉の処方箋には、大きな力がありますね。』】などなど、大いに感動した。

また、アメリカ在住の方からは、【「数日前から先生の本を読み返し、言葉をもう一度かみしめてから参加しました。少しでも参加者さんたちに先生からいただいた言葉の中のエッセンスのようなものをお伝えできていたらいいなと思ひながらお話ししました。こうして少しずつですが、居場所を作ったり、言葉の種をまきながら、今年も満ち足りた気持ちで暮れていきます。』、「種を蒔く人」、「居場所作り」が心に残りました。』】との貴重なメールを頂いた。

2022年12月24日『舞子の丘教会創立50周年記念』で、宮澤清志牧師から講演『あなたはそこにいるだけで 価値のある存在』を依頼された。『わたしの目には、あなたは高価で尊い、わたしはあなたを愛している。』（イザヤ書43章4節）とチラシに記載されている（図1）。「先生のご著書を事前にお送りいただけましたら、こちらで担当者を決めまして販売の体制を整えます。」と連絡を頂き、『へるす出版 & いのちのことば社 & 日本基督教団出版局』の本（図2）が販売されるようである。まさに、クリスマスプレゼントである。今回、クリスマスとは、『馬小屋に生まれ、最初に祝いに駆けつけたのが羊飼ひ』であることが、鮮明に蘇ってきた。『医療 & 教育』の原点回帰の時でもあろう！



「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」～聖書

参加費無料

【日時】2022年12月24日(土)

13時30分～15時30分

【会場】舞子の丘教会 礼拝堂



【樋野興夫先生プロフィール】

1954年、島根県生まれ 医師、医学博士
日本遺伝性腫瘍学会 名誉理事長
順天堂大学名誉教授
順天堂大学医学部病理・腫瘍学 客員教授
新渡戸稲造記念センター長
学校法人恵泉女学園理事長
☆2008年「がん哲学外来」を開設
現在も痛で不安を抱えた患者と家族と対話を
通して支援する個人面談を続けている。

【主催】

日本イエス・キリスト教団
舞子の丘教会

牧師 宮澤 清志

〒655-0048 神戸市垂水区西舞子9丁目12-8

TEL・FAX 078-782-8876

当教会はプロテスタント教会です。



コロナ対策
しています



どなたさまも
ご自由にお越しください
心よりお待ちしております

教会では次のクリスマス行事もしています。クリスマス礼拝 12月25日(日) 9:30、11:15
キャンドルサービス 12月24日(土) 19:00 教会学校クリスマス 12月25日(日) 14:00

図1



写真日めくり
人生を変える
言葉の処方箋

英訳付き

樋野興夫 言葉 早見紀章 写真
Chieko & Laura 英訳

好評
発売中

「がん哲学外来カフェ」提唱者、樋野興夫氏が語る「言葉の処方箋」(格言)に早見紀章氏による美しい風景写真。お見舞い等で用いていたような、卓上型、壁掛け対応のリング綴じ日めくり。「がん哲学外来」の海外への広がりに合わせて、英語も併記。

四六変型判(128×150mm)
32枚綴りリング綴じ オールカラー
定価1,540円(税込)



樋野興夫氏の好評既刊

日めくり
人生を変える
言葉の処方箋



A6判 64頁
定価
1,100円(税込)

種を蒔く人に
なりなさい



B6変型判 192頁
定価
1,430円(税込)

こころに
みことばの処方箋
世界に広がる「がん哲学」



B6変型判 96頁
定価
1,100円(税込)

31日の言葉と解説を収録したブックタイプの日めくり。聖書やクリスチャン偉人の言葉からどんなに苦しい境遇でも今日を生かす珠玉の言葉を精選。

「言葉の処方箋」の元となる聖書のみことばから永遠に変わることのない希望を語る、病める人のために綴られたメッセージ。

病は「終わる」ではなく、だれかのために生きる「始まり」。悩みや苦しみを、病を越えて種を蒔く人生へと導く冊。

がん細胞 から学んだ 生き方

「ほっとけ
気にするな」の
がん哲学

樋野興夫

順天堂大学名誉教授
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長



がん細胞で起こることは、 人間社会でも起こる

病理医として顕微鏡でがん細胞を覗いてきた筆者が、ミクロの世界の生命現象と人間社会というマクロの世界を考える新しい領域として「がん哲学」を提唱、医療と患者の隙間を埋めるべく「がん哲学外来」を開設した。メディカルカフェも全国に展開され、患者と家族の交流の場となっている。



へるす出版

教会でも がん哲学外来カフェを 始めよう

Okio Hino
樋野興夫 編著



苦悩に寄り添い共感する場が、 圧倒的に不足しています

私の夢は人口1万5000人にひとつ、カフェがあることです。そのためには日本全国に7000のカフェが必要です。それは奇しくも、日本全国にある教会の数でもあるのです。

日本キリスト教団出版局



「がん哲学外来」
創設者
樋野興夫氏が
おくる